

平成30年度 学校評価のまとめ＜後期＞

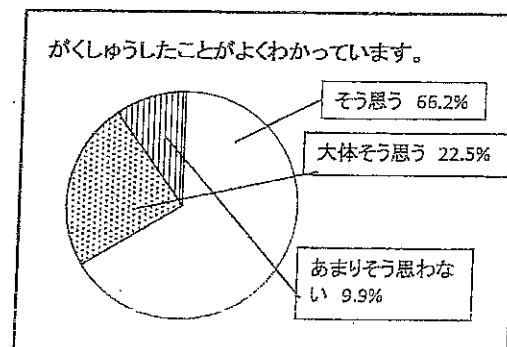
寒い冬を越え、春の暖かさを感じる季節となりました。保護者の皆様には、平素より本校教育推進に多大なご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、12月に実施しました学校評価アンケートの集計と分析を行いました。今回は、特に前期アンケートと比べて違いのあることについて分析し、計画・実行・点検・検証（PDCA）のサイクルで学校教育の充実と向上を図りたいと考えます。

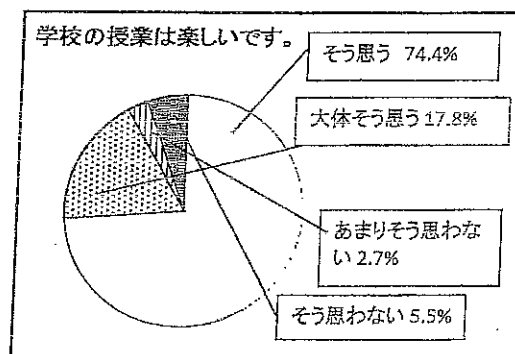
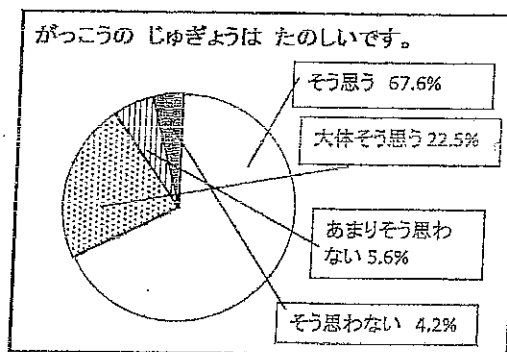
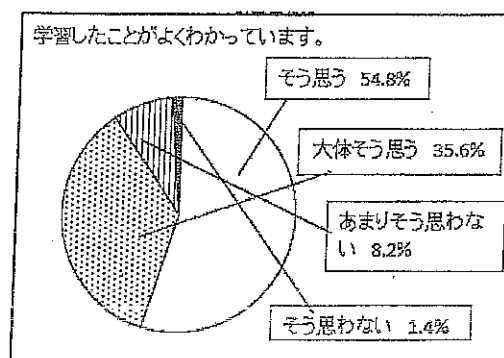
1「確かな学力」の育成に向けて

学力向上の一番大きなポイントは、なんとといっても「普通授業の充実」です。アンケートでは、下の資料のように子どもたちから「楽しくわかりやすい」という感想が聞かれ、保護者の皆様からも「楽しくわかりやすい授業である」と評価を受けています。それはとてもうれしいことであり、私たちの不断の努力が表れ始めたと思っております。

<低学年アンケート>



<高学年アンケート>



<保護者アンケート>

	よく出来ている	大体できている	あまり出来ていない	出来ていない
学習内容がわかっていた	23.6%	67.8%	8.2%	0.9%
担任は子どもの心をとらえた授業をしていた	32.1%	63.2%	3.8%	0.9%

平成32年度より新学習指導要領が完全実施され、現在はその移行期に入っています。学習指導要領にはこれからの世の中を担う子どもたちにどのような学力を育てるかが明記されています。学習内容や方法について、各教科・領域でそれぞれに記述されていますが、共通するキーワードは「主体的・対話的で深い学び」です。それはいったいどのような学びなのでしょう。

まず、子ども自身がどうしても解き明かしたいという問題に出会うことを大切にしています。子どもたちが様々な体験を積んだり、そこで感じた疑問を丁寧に取り上げたりすることを心がけています。つぎに、子どもたちがお互いの考えを交換する場を大切にしています。ペア学習やグループ学習を取り入れたり、そこでの話し合いの仕方を身につけたりすることを心掛けています。さらに、学習のふりかえりを大切にしています。その単元やその一時間で、「どのようなことが分かったのか」「どのような学び方を身につけることができたのか」を考えたり記述したりすることを心掛けています。

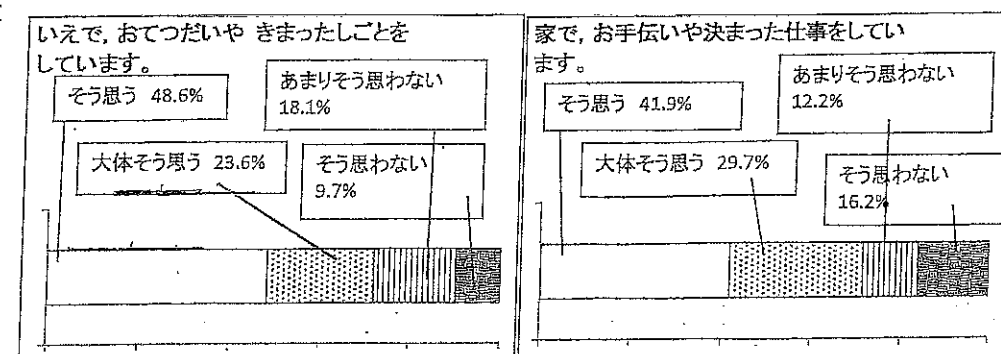
計画と準備をしっかり行ってもうまいかなということもあります。日々、実践と反省を繰り返しながら「普通授業の充実」に取り組んでいます。今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いします。

2「豊かな心」の育成に向けて

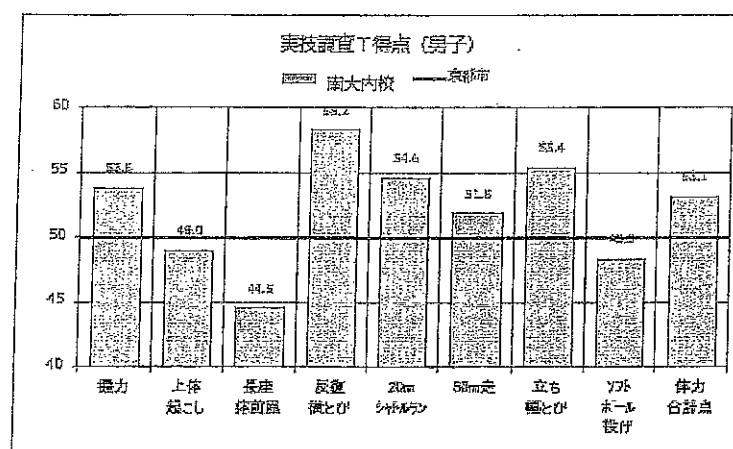
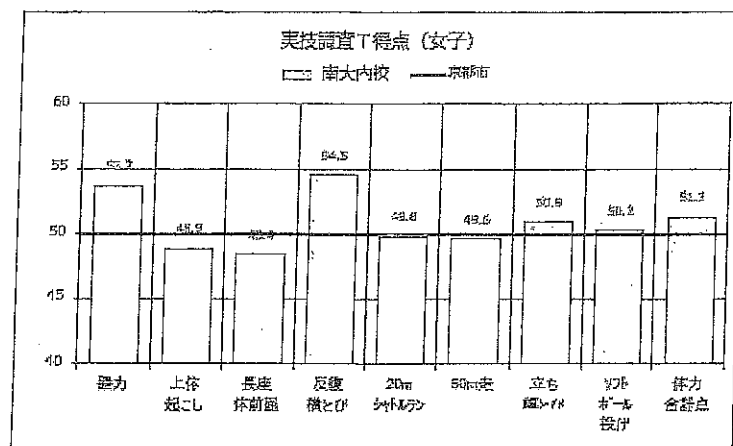
豊かな心を育てるためには、子ども自身の自己有用感を高めることが大切です。よくない行動があったときに「叱る」ことももちろん大切ですが、子どもが好ましい行動をしたときにしっかりほめることはそれ以上に大切なことです。子どもは「自分は役に立っている。自分は大切にされている。」と「できる自分」を実感すると、好ましい行動をどんどん増やそうとします。

右の資料からは家の仕事を家族で分担できているかを読み取ることができます。保護者の皆さんが「あまりできていない」「できていない」とお答えいただいている中には、「簡単にできる仕事は分担している」という回答もあるだろうと予想します。また、下の資料からは、子どもが「家族の一員として役割を果たしている」と感じているかを読み取ることができます。どんなに簡単な仕事であったとしても、それをやり遂げたときに、大人がしっかりとほめると、子どもは自己有用感を感じ、自分を大切に、自分を大好きになっていくことなのでしょう。自分を大切にする子は友達を大切にします。自分が大好きな子は友達を大好きになります。自分の良いところを伸ばそうとする子は、友達の良いところを伸ばします。大人が子どもの活動をしっかりと見て、タイミングを逃さず

<左:低学年 右:高学年アンケート>

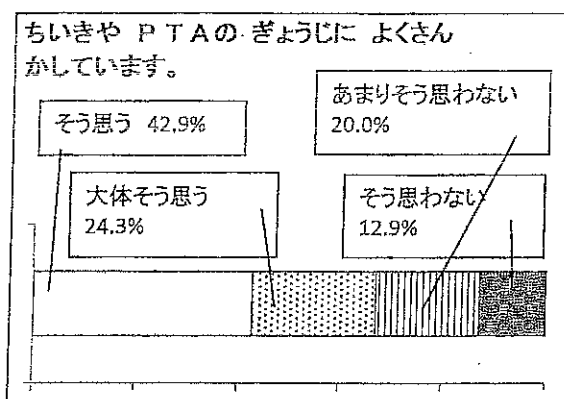


3 「健やかな体」の育成に向けて

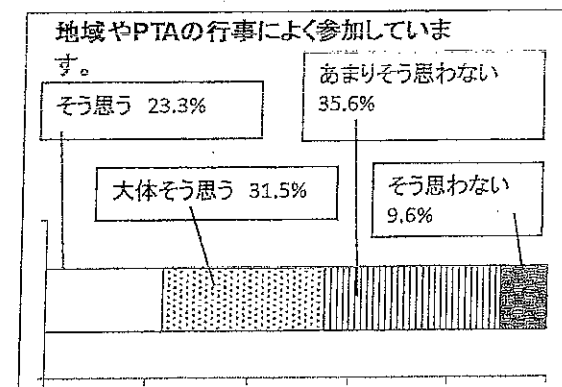


きり遊ぶことができにくいことも事実です。そのことを考えて、学校の体育館や運動場を使って運動したり遊んだりするような地域の取組も行われています。ところが、下の資料のように、地域やPTAの行事に参加する子が限られていることもまた事実です。

<低学年アンケート>



<高学年アンケート>



子どもたちはそれぞれに優れた運動能力を持っています。それを発揮して「健やかな体」の育成をどのように進めていくのかみんな考えていきたい問題です。

4 「今、子どもたちにつけたい力」(自由記述欄より)

保護者の皆さんが、子どもたちにどのような力をつけたいとお考えになっているのかを自由記述でお答えいただきました。ご意見やご質問もいただきましたのでコメントしたいと思います。

「確かな学力」にかかわる力

自由な発想力 集中力 先のことを考えて自分で行動できる力 応用力 好きなことを見つける力 好きなことに集中する力 思考力 ONとOFFを切り替える力 集中を維持する力 勉強する意欲 想像する力 考える力 ゼロから何かを作り出せる力 創造力 実行力 積極性 考察力 理解力 表現力 聞く力 話す力 計画し実行する力 やる気 向上心

「豊かな心」にかかわる力

自分を信じる力 コミュニケーション力 メンタル力 対応力 持ち物を大切に使う心 相手の気持ちを考えて声かけやかかわりをしてほしい 思いやりの心 整理整頓 他の人を見て自分に置き換える力 協調性 優しい思いやりのある心 一般的な常識力 認める気持ち 敬う気持ち 感謝の心 正しく生きていく力 クラスでの協力・団結力 自分の考えをきちんと伝える強さ みんな一人一人違っていいを当たり前と思える心 様々なシーンで協調性を発揮できる判断力

「健やかな体」にかかわる力

体力 メリハリのある行動 自己管理能力 時間管理 失敗を恐れず挑戦する力

<その他 ご質問など>

○ 先生に子どものことを相談したらとても親身になって対応してくださり、安心と感謝をしています。

子どもたちはもとより、保護者の皆さんのご相談もしっかりと受け止め、丁寧に対応し、速やかに解決していくことを私たちは心がけています。その意味で、このような感想をいただくことはとてもありがたいことです。今後ともに、「一つ一つ丁寧に」を心掛けてまいります。

○ 先生の授業は楽しそうで素晴らしいです。

とてもうれしいご感想をいただきました。前述のとおり、楽しく実りのある学習ができるよう日々研鑽してまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

○ 興味のある本が図書室に増えたらよいですね。

学級担任・学校司書をはじめすべての教職員で子どもたちが読書に親しめるように働きかけています。また、ボランティアの皆さんの協力で図書室の経営も充実してきました。子どもたちのアンケートをもとに図書を購入することや、科学読み物など様々な本を購入し、紹介する取組も続けています。おすすめの図書がありましたらご紹介ください。

ご協力ありがとうございました。このアンケート結果を今後の実践に生かしていきたいと思っています。